

東浦町文化センター
ホール

区長になる女。

She is going to be a Mayor on OVO, the Movie

ニコには希望がある



映画 月○日

マルガツマルニチ
クチヨウニナルオンナ



OFFICIAL X



OFFICIAL WEB SITE

【監督】ペヤンヌマキ 【原案】藤原野矢 【脚本】藤原野矢、上野ひろみ、山崎あけみ、高橋あゆみ、アフリカーニャ、藤原野矢
2024年11月29日公開。全長100分。上映料1000円。全席指定。全席自由席あり。全席自由席あり。全席自由席あり。

二〇二五年一月五日（日）午後

【主催】区長になる女上映会東浦

【代表】外山綾子

*この催物は特定の個人、政治団体について宣伝し、支持し、又は反対するものではありません。

一般：1000円/大学生以下無料

★キッズスペースあります！★

kucho.higashiura@gmail.com

司会は大学生/

【スケジュール】

13:00 受付

13:30 上映会

15:30 感想シェアタイム

16:00 ゲストトーク①

16:30 ゲストトーク②

●定員200人

●申し込み不要

16:00～

「市民との関わりの中で大切にしていること」



小牧市議会議員
諸岡えみさん



大府市議会議員
いino祐介さん



蒲郡市議会議員
あしかりしゅん
さん

16:30～

「映画を作った今、思うこと」
ペヤンヌマキ監督(オンライン)



協賛：BFF@ちた半島

後援：東浦町・東浦町教育委員会・大府市・半田市・半田市教育委員会・阿久比町・武豊町・武豊町教育委員会・東海市教育委員会



Instagram



YouTube

映画予告

市民選挙の裏側を「自分ごと」として、 カメラで捉えた草の根ドキュメンタリーが完成。

○月○日、次はあなたかもしれない。



《イントロダクション》

東京都杉並区。57万人が暮らす緑豊かな街で住民無視の再開発、道路拡張、施設再編計画が進んでいた。

そんな状況のなか迎えた2022年杉並区長選挙。住民たちは、ひとりの候補者を擁立する。

ヨーロッパに暮らし、NGO職員として世界の自治体における「公共の再生」を調査してきた岸本聡子だ。

しかし相手は3期12年続く現職区長。しかも岸本が日本に帰国したのは投票日2ヶ月前、さてどうする？



こんにちは、杉並区に住んで20年になるペヤンヌマキです。

私が住んでいる閑静な住宅街に大きな道路を通す計画があることを知りました。計画が進むと私の家は立ち退きになってしまいます。自分のことに精一杯で社会問題のことなんてちっとも考えて来なかった私ですが、自分の住まいが奪われる危機に直面して初めて、政治や選挙が私たちの生活につながっていることに気づきました。

そして…カメラを回し始めました。投票率を少しでも上げるために。

本当は、猫とまったりお昼寝したり、お気に入りの川沿いを散歩してバードウォッチングを楽しんだりしていたただけなんです。だけど黙っていたら、この生活が奪われてしまう。もう黙っちゃられない!

これは現在私に起きていることであり、杉並区で起きていることであり、どこでも誰にでも起こりうること。



監督:ペヤンヌマキ

劇作家・演出家

演劇ユニット「フス会*」主宰